

総括質疑

人見誠議員(北区)

1. シティプロモーションと観光施策について

Q 今年から来年にかけて、保健大臣会合の開催や神戸港開港150周年、神戸を舞台としたNHK連続テレビ小説の放映など、国内外に神戸の魅力を発信するチャンス。イベント等を一体的に広報するなど戦略的に情報発信すべきでは？



A 関係部局が情報を共有し連携できる体制を整え、民間事業者や市民とともに情報発信するという姿勢で取り組む。

Q 開港150年イベント等は、神戸ならではのライフスタイルの魅力を知らせてもらえる機会でもある。例えば「食都神戸」のイベントを実施するなど、「食都神戸」との連携を強化していくべきでは？

A 評価が高かった「ファーマーズマーケット」を30回東遊園地で開催するとともに、開港150年イベントでは、神戸産の食材を使い「食都神戸」のPRを行うことにも力を入れていく。

Q 来年秋にアートイベント「(仮称)神戸開港150年記念アートプロジェクト」を企画しているが、この他にも「ジャズの街神戸発信事業」や「神戸国際フルーツ音楽祭」等と連携できないか？

A 一年を通して市民が音楽やアートに触れられる機会を増やし、神戸文化創生都市づくりを進めていきたい。

Q 全市統一のルールによる案内サインの再整備を早急に進めるべきでは？

A 案内サインはデザインが統一されておらず、全体として効率的な配置になっていない。現在、基準づくりを進めている。まずは来年度に120基を改修したい。

一般質問

大井としひろ議員(須磨区)

要望 市街地の消防団への消防車両の配備について要望しました。

神戸市西消防団95台、北消防団67台の消防車両が配備されています。

今後ますます消防団の活動が重要視されるなか、市街地の消防団の機動性を向上させる為にも小型の消防車両の配備を要望します。

1. 船員に対する個人市民税の減免制度導入について

Q 本市においても、外航船員に対する個人市民税の減免制度を導入すべきと考えるが、どうか？



A (玉田副市長) 現時点では、慎重に考えざるを得ない。他都市の状況もふまえ検討していくということでご理解を賜りたい。

2. びんのリサイクルについて

Q 本市におけるガラスびんの資源化量は、依然として他都市と比べ非常に少ない。川崎市などの先進事例を参考に、全量再資源化に向けた抜本的な対策が必要であると考えられるがどうか？

A (市長) 資源リサイクルセンター以外での処理ができないか、分散処理の研究を進めていきたいと考えている。平成28年度には、資源リサイクルセンターの老朽化の状況も踏まえて、様々な視点から検討を行い、効率的かつ安定的な中長期対策を確立していきたい。

3. 名谷駅周辺の駐輪場について

Q 名谷駅周辺の市営駐輪場は、若者が住みやすいまちとして須磨区全体の活性化を図るためにも、駐輪場の更なる無料化を推進すべきと考えるが、どうか？

A (市長) 秩序・ルールが守られる形で駐輪していただく事が重要。若い世代の皆さんにこの名谷駅を自転車で便利に使って頂けるような方策がないか、大井議員の指摘も踏まえ検討したい。

予算特別委員会

各会計の予算及び関連議案は、総合的・一元的に一つの委員会で審査することが適切であるとの考えから、3つの分科会を設けて、審査を行っています。

第1分科会



川原田弘子(垂水区)



岩田よしあき(西区)



平木ひろみ(中央区)

第2分科会



副委員長
川内きよなお(垂水区)



大井としひろ(須磨区)



永江一之(灘区)

第3分科会



理事
人見誠(北区)



藤原武光(垂水区)



池田りんたろう(北区)